日併新市には民間の投資

顔」が必要です 創造していく「都市(街)の して魅力的で、新しい文化を 合併新市には民間の投資先と

「都市の顔」が必要です。 「都市の顔」が必要です。 「都市の顔」が必要です。

邯市(まち)の顔を考える

-動き始めた中心市街地活性化-

(6月30日内閣総理大臣認定小城市中心市街地活性化基本計画)

の目標です。 みの再生こそが、 しの中で発酵する文化の創造と街並 して楽しみや喜びを感じられる暮ら かしながら、 医療・福祉などの機能を最大限に生 その歴史・文化遺産や商業、 史・文化を持つ小城の中心市街地 下町としてまちの形が作られ発展し てきた千二百年を超える奥深い歴 中世千葉氏、 人々が住み、 近世小城鍋島氏 中心市街地活性化 働き、 行政、 の城 そ

なくてはなりません。化の発展にもつながっていくもので体感を持てる小城市全体の経済や文体して、それは市民の皆さんが一

くりが求められます効率的でコンパクトなまちづ持続的な地域の発展を目指す、人口減少・少子高齢社会の中で

目指す都市像(図1)を「薫風新都タープラン(平成20年8月)の中でづくりの方向性を示す都市計画マス市では、合併新市の一体的なまち

形成を目指しています。 ・大山と有明海が織りなす生活創造 都市 小城市 - 」と定めました。同 都市 小城市 - 」と定めました。同 時に、合併小城市の「中心拠点」を 小城の中心市街地と定めています。 市では、中心市街地区域を小城駅か ら須賀神社までの商店街地区や住居 地区を含むエリアと定め、まちの再 生と再構築を図り、魅力ある都市の 生と再構築を図り、大力ある都市の

小城市全体の経済や文化の発中心市街地再生の取り組みが

展に寄与するものでなくては

なりません

いづくりが始まりました。の個性や歴史・文化をはぐくむ賑わの力。今、既成市街地を見直し、市の力。

新たなまちとして発展する三日月点、農漁業を基幹産業とする芦刈拠点、農漁業を基幹産業とする芦刈拠点、農漁業を基幹産業とする芦刈拠点、農漁業を基幹産業とする芦刈拠点のまちづくりに併せ、中世千葉氏、近世に鍋島氏の城下町として発展し、たの歴史とともに都市機能を生かす中心拠点の中心市街地活性化事業。まちの賑わいを取り戻す。その夢まちの賑わいを取り戻す。その夢まちの賑わいを取り戻す。その夢もい活性化を皆さんとともに考え、行動しましょう。



▲小城市都市計画マスタープラン(H20年8月策定) 将来都市構造図

本協議会は、 編成されました。 団体をオブザ 州経済産業局や九 者となり 呼びかけ、 小小城市 民間 ĺ バ ・や関係機関 1 州 事業計画 地方整備局 依 頼 を提 • 団

小城 芸が設 市 中 心市街地活性化 (県内第1号) 協

地活性化協議会の設立総会が開 8月 21日 小城庁舎で中 心 市

氏名

小柳平一郎

富夫

安廣

博

古賀

村岡

力武

中島

今泉

森永

半田

唐島

副島

七田

鮎川

七田

富永

牧瀬

村岡

古賀

柿崎

林

八頭司

40名の関係者が参集し、 事業を産官学 0 画 協議会は、 連 に位置付ける中 携 城市 する母体で、 中 中心 0 心市 内閣総理大臣認 関 市街地 係機 心市街 街地活性 県内 商 ました。 || 関・団 活性化 工会議 第 地 体 0

所と が 再 定を受けた小 法に基づく県内初の 号の法定協議会が設置され 協議 本計 生 まちづくり小城 協議会委員を構成。 然が共同で 小城市中心市街地活性化協議会構成員

小城商工会議所副会頭

小城本町開発組合理事長

小城本町開発組合専務理事

昭和自動車㈱ 自動車事業部

小城市社会福祉協議会 会長

小城女性団体連絡協議会会長

小城町本町区長

小城市建設部長

小城市産業部長

フォーラム小城

佐賀土木事務所長

中心市街地サポートマネージャ

不動産業

小城市観光協会会長

小城町人づくり塾塾長

NPO 法人天山ものづくり塾

小城市市長

団体名(役職)

(株)まちづくり小城代表取締役 / 小城商工会議所会頭

小城羊羹協同組合理事長 / 小城商工会議所副会頭

JR 九州旅客鉄道㈱施設部企画課 副課長

は、 市が策定・ 変更する基本計

区分

共同設置者

共同設置者

商業者

商業者

商業者

交通事業者

交通事業者

医療福祉

地域住民

地域住民

行政

行政

行政

観光

地域経済

地域経済

地域経済

地域経済

地域経済

地域経済

地域経済

地域経済

地域経済

教育

教育

ブザーバ-

オブザーバー

オブザーバー

オブザーバー

オブザーバー

オブザーバー

ブザーバー

を様 満場一 動 0 心部 副 副 会 会長 会長 会長 業べ 長= 1 • 江

事 務 局 致で決定されました。 |= 古賀富夫商工会議所会頭 Ш 副会長は次のとおりで 小 崖口 城 秀次小城市長

小城市中心市街地活性化協議会設立総会

協議会では、 計画及び収支予算案等を審議 を再生して 々な角度から協 -スば 長安六佐賀大学経済学部教授 意見を提 いかりで 規約案、 いくものです。 出 なく、 『する機関 議 検討、 役員案、 関です。 地 地域全体 Ĺ 当日 中

小城市中心市街地活性化協議会

会 個別プロジェクト会議 総 運営委員会 空き店舗所有者・ 専門家等 マネジャー ・タウンマネジメント推進員 ・プロモーション推進員 ・まちなかナビゲート推進員 専門部会 協議会の構成者 + 事業関係者等

事務局会 : 小城商工会議所 小城市

あ

商工会議 博明 英明 健吾 富佳 所 弘 幸子 江里口秀次 佳仁 義三 利秀 好彦 義孝 正樹 伸雄 和義 浩 <u> 17</u> 輝男 秀一 邦雄

建築士事務所協会小城市·多久市代表 大家 小城金融協会長 / 佐賀銀行 小城支店長 山下 靖之 小城商工会議所青年部会長 浩明 池田 小城商工会議所女性会副会長 井手真喜子 JA 佐賀県農業協同組合 佐城支部 統括常務理事 円城寺吉 安六 佐賀大学 経済学部教授 튙 小城郷土史研究会会長 岩松 要輔 経済産業省九州経済産業局流通サービス産業課長 斉田 国土交通省九州地方整備局都市 · 住宅整備課長 平塚 勇司 佐賀県商工課長 大塚 武司 佐賀県まちづくり推進課長 西村

(独) 中小企業基盤整備機構九州支部地域振興部長

(独) 中小企業基盤整備機構九州支部地域振興課

副部長

長 安六

· 佐賀大学経済学部教授

・佐賀大学地域経済研究センター長 ・佐賀大学まちづくりサテライト

「ゆっつら~と館」館長

先日、 援をお願 磨きをかけ お宝をよそ者の に感激しました。 くことも、 民の 構等 市民 0 垣 ております。 や水路、 7々、 皆さんに 鯖岡 の皆さまのご 61 申 私 る手立てを考えて 小路界隈を歩い 城下町としての 建 し 上 0 に再認識 没目 物、 É で掘り起 中 げ 協力 うます 心市街 恵比須さん 0) して つ 風情 て、 う頂き して、 かと 地 支 0

組みを推進して 運営委員の皆さまとガッチ スクラムを組 会長さんのご助 く事になりました。 この 街地活性化協議会会長の 不肖ながら、 度設置され んで、 成 いく所存です。 務めさせて た小 0 活性化 お二 下 城 監 市 Ű, 大役 事 0 0 取 副 頂

協 城 議 市 会 中 0 心 会 市 長 街 就 地 活 任 性

化小

と地域遺伝子としての景観施策」

を

テーマにご講演いただきました。

の職員向け

の研修会で

「中心市街地 午後から

踏査を行っていただき、

その後、認定中心市街地周辺

0)

現

小城市のまちづくりを涌井 史郎氏がサポート!

まちづくり推進本部外部アドバ イザーに涌井史郎氏が就任!

◇中心市街地活性化に関するお問合せは

井氏に対しアドバ

8月6

日

木、

江里口市長から イザーの委嘱状が

交付されました。

都市整備推進室 中心市街地活性化推進係 (小城庁舎3階) 担当 江頭・西まで 〒845-8501 小城市小城町253番地21 **☎**73−8835

メールアドレス chuukatsu@city.ogi.lg.jp

現在、中心市街地活性化基本計画に係る出 前講座を募集しています。各種研修や会合 などでどうぞご利用ください。

るほか、 推進本部 た。 の講演等をお願いする予定にしてい 今後、 商業者や市民の皆さん向け への助言 涌井先生には、 ・指導をお願 まちづくり

げて取り組む必要性を強調されまし 業として中心市街地活性化は全庁挙 性などを力説されました。最後に、 必要性や生物多様性に着目し、 少子高齢社会を迎え拡大するまちづ コンパクトな都市づくりの先導的事 の面からも低炭素社会の構築の重要 コンパクトなまちづくりへの転換の 井先生からは、 くりから歩いて暮らすことができる 成熟社会や人口減少

タウンマネージャー 元気なまちの仕掛け人

小城市中心市街地のまちづくりや商業の活性化を行っていただける方を募集します。今、まちづくりに 専門的な知見や情熱を持って動ける人、動きたい人、奮ってご応募ください。

指定された提出書類を、添えて9月16日(水)までに事前連絡の上、郵送又はご持参ください。

行っていただく外部アドバイザーと

地活性化対策に対する政策提言等を

市まちづくり推進本部の

中心市街

いる涌井史郎氏にご就任いただきま コメンテーターとしても活躍されて して桐蔭横浜大学特任教授でTVの

募集人員	雇用期間	謝金等	業務内容	
1人	2年半程度	月45万円程度	小城市中心市街地の活性化事業に対	
	〔1年ごとに更新〕	(但し 社会保険料は自己負担)	する企画、実行及び助言など	

※選考時期及び方法:一次審査(資格調査、書類審査、レポート審査)後、直接本人に面接を連絡し、 次選考(口述(面接)審査)を実施し、選考委員会にて決定します。

ふるさと再生雇用基金事業

中心市街地活性化基本計画推進員として職員を募集します!

中心市街地活性化協議会への委託事業です。雇用を希望する人は下記の応募先に市販の履歴書とハロー ワーク紹介状を提出してください。

事業名	募集人員	雇用期間	業務内容
中心市街地活性化 基本計画推進事業	3人	2年干任度 [1 在 ブレル 再発]	まちなか再生のHP作成や空店舗対策、民間個別事業立上げ支援、イベント企画・実施支援、商店街販売 促進活動の推進等の業務

☎73−4111 【応募先・問合せ】小城商工会議所(小城市中心市街地活性化協議会事務局)

※募集要項など詳細については、小城商工会議所ホームページ(http://www.ogi-cci.or.jp)をご覧ください。